

令和2年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	串間市アクティブセンター
所在地	串間市大字西方6524-88
指定管理者	<p>名 称 特定非営利活動法人 元気になろう会</p> <p>代表者 理事長 谷口 直美</p> <p>住 所 串間市大字西方716番地</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>毎月、業務報告書の提出をうけ、モニタリングを行った。</p> <p>また、指定管理者による適切かつ確実なサービスが確保されているかの確認を指定管理者制度運用指針のチェックシートに基づき実施し評価した。</p>
担当課 (問い合わせ先)	<p>串間市役所 商工観光スポーツランド推進課 商工係</p> <p>(☎0987-55-1127)</p>

<p>■モニタリングの総合コメント</p> <p>アクティブセンターの管理運営については、市民相互の交流促進等、設置目的に応じた自主事業の実施など適正に行われている。また、年4回開催する連絡調整会議を通して、市と指定管理者との連携強化を図ってきた。</p> <p>令和2年度の施設利用者数は11,556名で、前年比5,531名減であった(令和元年度:17,087名)。これは、令和2年度中に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため通算で約2か月休館したことや、新型コロナウイルス感染症の拡大による利用者の利用自粛があったためであると考えられる。</p> <p>令和3年度からは、串間市中央公民館(本館)として所管替えを行い、アクティブセンターは廃止したが、アクティブセンター利用者が引き続きスムーズに利用できるよう努めていただきたい。</p>
--

<p>■今後の業務改善に向けた考え方</p> <p>令和3年度から串間市中央公民館(本館)として所管替えを行い、アクティブセンターは廃止となったが、新しい施設管理者におかれては、これまでのアクティブセンター利用者も引き続き利用しやすい運営に努めていただきたい。</p>
--

■基本的な考え方(施設の性格・目的との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

施設の設置目的を理解し、施設目的に沿った利用がなされている。また、自主事業においても施設目的に沿った内容、市民が利用しやすい取り組みが行われており、勤労者の健康増進や交流の場としての機能を果たしている。

■業務内容

・機能性・独創性(事業への具体的な取り組み方)

自主事業として、6事業に取り組み、新型コロナウイルス感染症による影響を除いては、ほぼ計画通り開催していた。また、年間延べ974人が受講する事業もあり、市民のニーズにあった取り組みを行っており市民相互の交流の場として機能していた。

・責任性・実効性(施設の運営体制や組織)

基本協定書に基づき、適正な管理運営が行われていた。物的施設としても日々維持管理できており、連絡調整会議等において市と指定管理者間の意思疎通も十分なされていた。

・明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

毎月の利用状況報告、決算報告、自主事業報告については適正に報告されていた。

・安全性(安全管理、緊急時等の対応)

事故・事件等は特に発生しなかった。経年劣化による施設老朽化に伴う施設修繕箇所に関する行政への報告も迅速に行われていた。また、年に1回の防災訓練については、近隣の公共施設と連携を図り実施していた。

・社会性(環境等への配慮)

施設内の清掃を外部委託で行っており、利用者が快適に施設を使用できる環境づくりに努めていた。

■事業収支

経済性

団体の性格から、収入は指定管理委託料が主であり、指定管理委託料内での運営となっている。令和2年度の収支は、収入の9,900,013円に対し、支出が9,679,447円となった。
なお、差額の220,566円については、指定管理者制度運用指針に基づき、指定管理者から余剰金返納の申し出により市に返還した。

■団体の経営状態

経営の健全性

経営面における借入や損失はなく、運営業務に関しては指定管理委託料内で計画的な執行がなされており、自主事業に関してもさまざまな取り組みがなされていた。